



えっ、湖のほとりで、タラソテラピー?!

春の海、といえは「のたりのたり」と相場が決まったもんだが、ここへきて海水と海藻、海泥の相乗効果で美容と健康に画期的なタラソテラピーの効果が注目されている。冬の間貯めてしまったストレス、肌の荒れ、そして厚着に隠したボディライン……。こうした諸問題を一挙に解消するにあつて、心と身体に磨きをかけて、新たな気持ちで取り組みたい紳士淑女に大人気。場所は、琵琶湖畔にヨーロッパの景色をもたらしたいロイヤルオークホテルだ。タラソといえは海と思われがちだが、京都から30分で本格的なタラソ体験

(ボディ、フェイシャルともに最適のコースを選択) ができる。ふと見ると、サッカーJFL京都サンガの要、杉山誠選手が可愛らしい女性とふたりでタラソ初体験の真っ最中。一見ノー・プロブレムなおふたりだが、杉山選手には昨シーズンチーム最多連続試合出場(21)の疲れが、そして新進モデルの礎代真樹ちゃんには過密スケジュールによる睡眠不足が、あるにちがいないというおなじみフェイムの独断偏見選考だ。さて、おふたりの健闘ぶりは?

取材文/大音美弥子
写真/内藤貞保
モデル/杉山誠(京都パープルサンガ)
礎代真樹(BLUESPLASH)
撮影協力/ロイヤルオークホテル

【問診】



プールを臨むサロンで、まずはカウンセリング。ここでは真樹ちゃんのメントール・アレルギーが完覚。誰も悩みはあるもんだ。

【ボディー】



期待の海藻パックに「うわ〜、あつたか〜い」と感激。好物のコンブの白い充填で、昼食前のおなかもキュルンと一鳴きの真樹嬢。

【ピーリング】



汗やホコリ、古くなった角質を取り除くピーリング。どうせサネ毛で隠れる……? そんなサミシーこと言わずに、男性諸氏にもこのさっぱり感を味わってもらいたい。

いかにも磨きのかかった真樹ちゃんだが、実はエステ初体験。「最近、環不足で……」肌の悩みはプロ・アマを問わないようだ。丹念なスクラブで、まずは経皮吸収効果を高める。

【フェイシャル】



海藻づくしてフェイシャルも、か当方の望みだったが、真樹ちゃんの少々疲労気味のお肌にはまず栄養と保湿が必要とか。こんなに信頼できるエステ、そうそうお目にかかれませぬ。

【ジャグジー】



ピーリングの後は、しばし水辺のフリータイム。温水プールで泳ぐもよし、ジャグジーで語らうなら、やっぱりカップルがきまり!

「いやあ、ほんとに気持ちよかったですね!」
「ずっと、カミカミが軽くなったから、
んなって、ほんとに、フェイカスですわ
らうな、おふたりさん。」



【サロン】



スポーツクラブ会員用のサロンも自由に利用できる。コーヒーやボカリスエット等が無料で、ゆったりとくつろげる豪華な空間。

●PRESENT●

ロイヤルオークホテル開業5周年記念
スパ(ヘルシー&ビューティー)
宿泊プランにご招待!!

【内容】

今回ご紹介しましたロイヤルオークホテルのスパ宿泊プラン(32,000円相当)にペアで2名様をご招待します。
ご希望の方は官製はがきに、住所・氏名・電話番号・生年月日・性別・既婚、未婚の別・希望の日程(5月16日以降、6月30日まで)を明記のうえ、〒604
京都市中京区六角通烏丸東入ル
大輝六角ビル2F
クラブフェイム
「ロイヤルオークホテルスパ宿泊プラン係」までお送り下さい。
FAXでのご応募も受け付けます。
FAX番号 075・256・7557
クラブフェイム「ロイヤルオークホテルスパ宿泊プラン係」までご応募下さい。
締切は1995年4月末日(当日消印有効)です。

【ホテル】



関西で唯一タラソの快適が味わえるロイヤルオークホテル。今なら5周年記念、ワンデイスパに1泊朝食付「スパ・プラン」実施中(6/30まで)。逃げ!



くつろぐことだけに時間をかける。日本人もそろそろ、そんな優雅な休日を手に入れたいものだ。

【エステサロン】



顔とボディのお手入れは、男性は開放的にプールサイドで、女性は優雅にエステ・サロンで行われる。従来のエステ料金で宿泊もできる「スパプラン」は、実に花マル企画。

海藻、海泥、海水。
すべてが自然の恵みだから、
無理なく天然ミネラルが身体に吸収されてゆく。
タラソテラピーはヨーロッパでは保険医療になっているほど。



週に2回はスポーツマッサージを受け、杉山選手だが、リンパの流れをスムーズにするストレス回復マッサージの気持ち良さには、思わす熟睡。



「ヒゲを剃ってよかった」の石膏パック。みためはちょっと怖い、内部は42度まで温度が上がってサウナ効果抜群。男前も2~3枚は上がる……ってか。

紹介したいが名前がまだない
京都パープルサンガチームキャラクター
愛称募集!

今回取材にご協力下さった杉山誠選手の所属する、京都パープルサンガのチームキャラクターが決定しました。金閣寺や平等院でおなじみの「鳳凰」と、全ての鳥の王「不死鳥」をモチーフにしたものです。ではご紹介します……、と思ったのですが、残念ながらまだ名前がありません。そこで皆さんに彼の愛称を募集します。



○応募方法

官製ハガキに愛称・住所・氏名・年齢・性別・職業(学校名)・電話番号を明記の上、〒600京都市下京区四条通室町東入ル函谷谷鐘町87ケイアイ興

産ビル7F

京都パープルサンガキャラクター愛称募集係までご応募下さい。

○応募締切

1995年4月10日(月)(当日消印有効)

○発表

1995年5月上旬、新聞紙上に発表を予定しています。

○賞品

愛称が採用されると

東京ディズニーランドツアーへお招待

採用された愛称への応募が複数の場合は、抽選により決定。抽選にもれた場合にも記念品がもらえます。

全応募者の中から抽選で

ストライカー賞

95JFL京都サンガホームゲーム全試合ペアチケット50組

アシスト賞

チームオリジナルテレフォンカード

100名

○応募された愛称に関する一切の権利は、(株)京都パープルサンガに帰属します。

【杉山選手プロフィール】

杉山 誠・京都パープルサンガDF。1960年5月17日生まれ。13年目、34歳。日産自動車(83~90)→住友金属=鹿島アントラーズ(91~93)→京都パープルサンガ(94~)

安定した守備力で日産時代には黄金期といわれたチームの主力として活躍。鹿島ではジーコ、アルシンドらとともにチームを93年開幕のJリーグ初代ステージチャンピオンに導く。昨季は京都サンガ守備陣の要として、負傷欠場などによる4試合を除き26試合に出場。ディフェンダーは元来ストレスがたまりやすいポジション。活躍するには強靱な精神力と気持ちの切りかえのうまさが必須。

